

編 集 後 記

☆ このほか、今年の夏は暑かったが、ようやく透明な秋の日ざしとなった。実りの秋、そして読書の秋。言い古された言葉だが、毎年この時期になるとその感を新たにする。

☆ 今回も、図書館・書誌を扱った力のこもった原稿をもって編集できた。

☆ 稲村元主任司書の図書館管理法考は、今年6月の退官記念として、特にご執筆を願った。我が国初めの図書館経営の指針書がいかにして成立したかを、新出資料をもって考察されたもの。図書館学を研究される上で、お役に立つことを願っています。

☆ 座談会記録は、長いこと全く忘れられていた古渡りの蘭書3,600余の発見当時の興奮の様や、それを契機に発足した蘭学資料研究会の研究活動等をめぐっての思い出を関係者に語って貰いました。面白く読んでいただけるのではないかと思います。

☆ 次号は来年2月中に刊行予定である。本誌についての感想なりご意見をいただければ幸である。(馬場)

☆ 編 集 委 員

寺村由比子

馬場 萬夫 (参 考 課) 富田美樹子 (官庁資料課)

土屋 紀義 (") 広瀬 順皓 (政治史料課)

田中 克彦 (") 折田 洋晴 (科学技術資料課)

長嶋 孝行 (") 宮島 安世 (アジア資料課)

戸沢 幾子 (") 野村 稔 (特別資料課)

参考書誌研究 第38号 平成2年9月29日発行

編 集 国立国会図書館専門資料部

発 行 国立国会図書館

東京都千代田区永田町1の10の1 (〒100)

電 話 581-2331 (代)

印 刷 株式会社 ディグ 電話 551-3060 (代)

本誌に掲載された記事を全文または長文にわたり抜すいし転載されるばあいには、事前に専門資料部参考課へ連絡してください。